



3年間も賠償金不払い!

あんぼ柿と凍み餅生産者は、いまだに出荷ができない状況です。2017年に3年分の一括賠償が行われた後、超過分の請求を20年にしましたが、いまだに支払われていません。以前はあんぼ柿、凍みもちの賠償金はそれぞれ支払われてきました。しかし東電はろくな説明ないまま、あんぼ柿と凍み餅3年分を「合算した」被害額を超過しないと支払わないと賠償方針を変更していました。凍み餅原料の「山ごぼうの葉」は帰還困難区域の飯館村長泥で採れるものを使っていました。当然原料が入手できないので生産することは出来ず、賠償請求をしていました。これに対し東電は「山ごぼうの葉は他でも購入できるのでは。ヨモギでも作れるのではないか。作らないのは生産の勝手な判断」なので、賠償金は支払わないというのです。産地や製法にこだわっている生産者のプライドを傷つける東電の発言は絶対に許せません。

東電は「さらに詳しく事情を伺いたい」と言うものの、何を聞きたいのかすら、明確に回答ができない状態です。干し柿農家に対しては昨年12月の要請で東電は年内の回答を約束しましたが、

4.26政府・東電交渉 汚染水放出、原発運転期間延長・新增設を許さない 福島事故の後に沈黙することは野蛮 私たちは沈黙しない

原発事故直後から続く4・26政府東電交渉が今年も東京で行われ、バス3台で福島から100名が参加しました。汚染水の海洋放出中止、原発の運転期間延長・新增設中止を政府と東電要求しました。



農民連会員を代表して訴える根本会長

私たちは沈黙しない

政府、東京電力対し、交渉に参加した100人の農民連会員を代表して根本会長が訴えました。チェルノブイリ原発事故が発生した4月26日に、原発推進法（GX法案）を通す政治はいったんどうなっているんだ。故坂本龍一氏は原発事故後「たかが電気で命が危険にさらされているのか、電気は自分たちで作ろう」、「福島の後に沈黙することは野蛮だ」と訴えた。お金より命だが大事だと。故大江健三郎氏は、「日本人はアジアへの侵略と二度の原爆の破局的な立法事実を受け、平和憲法が作られた。福島第一原発の大惨事を受け、新たな法系が必要だ」と訴えた。ところが現政権が進めるGX法案は原発を活かす法案だ。ここに福島が入っていない。福島がなかったことにされる。これは野蛮の極致だ。しかし私たちは決して沈黙しない。原発事故をなかつたことにすることは、野蛮で病気だ。たかが電気、これは自分たちで作ろう。危ない兵器は捨てよう。何度でも言う、私たちは沈黙しない。



あんぼ柿、干し柿の生産者、ホッキガイ漁師を全員で応援

福島原発事故を見て原発推進に矛盾を感じないのか?

原発運転期間延長、新增設を可能とし、危険性、高コスト、廃棄物処理問題など、どんな問題があっても原発を使い続け、税金を投入し続ける「GX法案」。この法案を国会に提案している経産省官僚に対し、脱原発と再エネ、省エネへの転換を訴えました。

農民連 今日参加されている経産省の皆さんは事故後の福島原発を現地で見ています。あの現実を見て、実務を担当する皆さんがこんな法案を出すことに何の疑問も矛盾もないのか?

経産省 福島の事故をひと時も忘れることなく、安全性が大前提である。エネルギーの安定供給と脱炭素を両立するため、再エネも省エネも進め、原発も活用していく。

農民連 いろいろ理由を立ててはいるが、原発がどれだけ危険でも高コストでも税金を使い、原発・電力会社救済でしかない。こんな法案はやめるべきだ。原発ではなく再エネに予算を拡充すれば、何倍も有効に活用できる。

経産省 現実的なバランスをとるためには原発も必要だ。
農民連 原発を活かしたバランスなどない!

農民連フラッシュ flash

新たに開校! あだたら食農 schoolfarm

4月22日あだたら食農 schoolfarmの今年度開校にあたり、オリエンテーションと圃場の草刈りが行われました。今年は4名の実習生が中心となり作業を行い、6月の直売所オープンを目指します。不耕起区では自然農法を取り入れ、耕起区と合わせて約20種類の野菜を栽培予定です。直売所オープンをお楽しみに!



「円卓会議の実現を」ふくしま環境フォーラム

4月8日原発汚染水海洋放出について意見を出し合う、ふくしま環境フォーラムが開催され、漁業関係者や有識者らが出席しました。福島大学の林准教授は、放出を一時凍結して、県民が主体となって廃炉や復興を両立する円卓会議の実現を提案しました。



福島農民連の電気購入できます!

福島農民連産直農協で発電している電気を「みんな電力」から購入や応援することができます。再生可能エネルギー100%の電気も選択できます。みんなの選択で地球を冷やしましょう。



<https://minden.co.jp/personal/>



二本松発電所